



常一小だより

令和2年 4月 9日

松戸市立常盤平第一小学校

児童数 130名

学校HPアドレス <http://www.matsudo.ed.jp/tokil-e/>

進級・新入学おめでとうございます

～ いつもと変わらぬ春 経験したことのない春… ～

校長 平松 澄明

例年より早く咲いた校庭の桜が、力強く風雨に耐え、子どもたちの新しいスタートを見守ってくれています。お子様の進級・新入学を心よりお祝い申し上げます。希望に胸を膨らませながら登校する児童の姿を、教職員一同、待ち焦がれておりました。今年もすべての児童が、学校生活に期待を持って登校（希望の登校）し、充実感や達成感を味わって下校（満足の下校）する毎日となるよう、一人ひとりを大切にされた学校運営に取り組んでまいります。そのためには、ご家庭や地域の皆様のご理解とご協力も不可欠です。よろしくお願いいたします。

本来ならば、新学期は新しい息吹を感じる華々しいスタートですが、今年度は違います。先行きに不安を感じる新型コロナウイルス禍の渦中にあり、休校再開の中での登校日の設定という状況になりました。これはまさに「災害」ともいえる状況です。火事への対処なら火の用心をすればよいですし、地震なら一次避難を確実にすれば生存確率は格段にアップします。しかし、今回の「災害」は相手が見えず、対処の方法も期間も手探りの状況という厄介なものとなっています。

そこで、「感染予防は『手洗い うがい 咳エチケット』 免疫力アップは『早寝 早起き 朝ごはん』」。これを合言葉に日常的に保健指導を行い、児童はもちろん、教職員自身の健康を守りながら、少しずつ正常な教育活動が取り戻せるよう、学校運営に取り組むこととしました。

また、児童の登校に際しては以下の3点を重視して指導を行います。

- ① 感染拡大防止：3つの密（密閉・密集・密接）を回避・保健指導の充実
- ② 子どもの心の健康維持：不安やストレスの解消・個に即した対応・豊かな心の育成
- ③ 学習機会確保：未履修への対応・指導方法の工夫・家庭学習の充実

感染者数増加のニュースやマスク・消毒用アルコールの品薄状態など、私たちの周りには不安を掻き立てる状況が多くあります。「不要不急の外出を避ける」といった公の要請を真摯に受け止め、「簡単手作りマスク」のような役立つ知恵を活かして、賢く落ち着いた行動をすることが、結局は解決の早道ではないかと思えます。不安や疑問があればぜひお話しください。私たちは、保護者や地域の皆様のお力を借りつつ、この常一小の児童の健康と安全を守るために全力を尽くしていきます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

<お願い・注意事項>

- ☆ 延期となった入学式の日程等については後日、連絡メールや学校ホームページ等でお知らせします。
- ☆ 完全休校期間は、人の集まる場所を避け、基本的に自宅で過ごすことが推奨されています。しかし、事情により、一人で自宅で過ごせない児童につきましては、学校にて教職員の見守りの下で活動をする、預かり体制を実施します。詳細は別紙でご確認ください。
- ☆ 今後も急な予定変更が予想されます。連絡メールや学校ホームページをご確認ください。また、連絡メールに登録していないご家庭は、速やかに登録をお願いします。
- ☆ 家庭での生活が中心となります、交通安全に十分に気を付けましょう!
- ☆ 登校が制限されているので家庭で過ごす時間が多くなります。規則正しい生活や適度な運動に心がけましょう。また、年齢に合わせて家庭の仕事を任せてみることも大切です。

